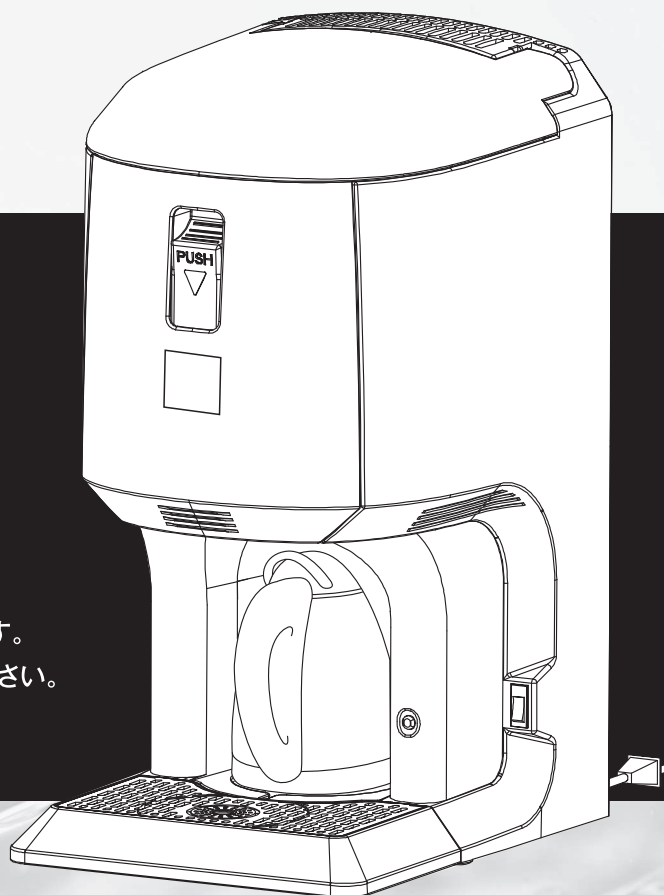


クリティアウォーターサーバーは
巻末の利用約款に同意の上、ご利用ください。
同意できない場合は弊社にご連絡ください。

クリティアウォーターサーバー

取扱説明書

この度はご利用いただき誠にありがとうございます。
本製品は厳密なる検査をしておりますので、安心してお使いいただけます。
ご使用前に、破損などないことを確認され、本書を最後までお読みください。
本書はいつでもご利用できるよう大切に保管してください。



もくじ

1. 安全上のご注意	1
2. セット内容	2
3. 各部の名称	3
4. 設置する	4
5. 電源を接続する	4
冷却性能	5
6. 水容器をセットする	6
7. 冷水を飲む	7
8. 水容器を取り替える	7
9. お湯を沸かす	8
10. 日常のお手入れ	8
11. 外出や旅行の際はには	8
12. 故障かなと思ったら	9
仕様	10
利用約款	10
お問合せ先	10



CLYTIA

ご使用前にこの「安全上のご注意」をお読みになってから、正しくお使いください。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

据え付け上の注意

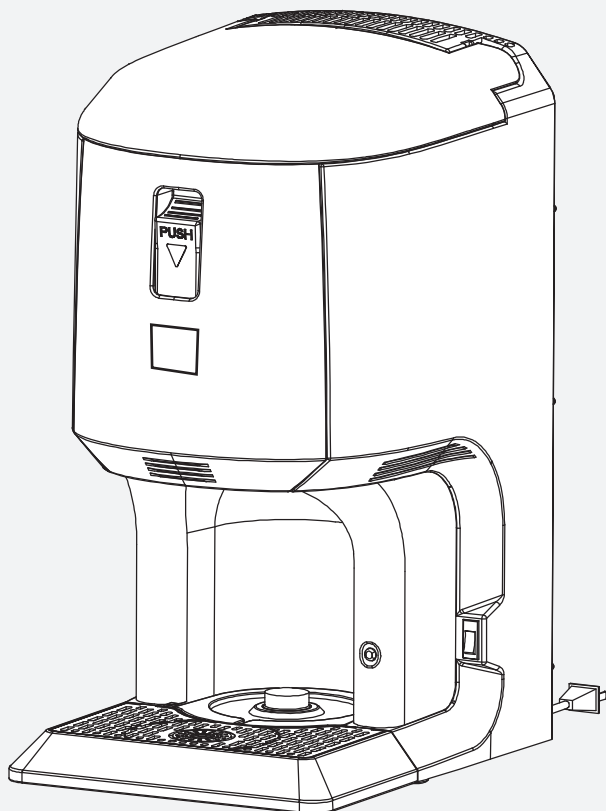
 強制 水平で丈夫な場所に据え付けてください。 傾斜があると冷却能力が低下します。また、ご使用中にサーバーが倒れると容器が壊れて中の水がこぼれることがあります。 床がカーペットの場合は、下に板を敷いてから据え付けてください。	 注意 サーバーの上に物を置かないでください。 サーバーの上部には排気口があります。排気口上に物を置くと風通しが悪くなり冷却能力が低下します。
 強制 サーバーが転倒すると危険ですから、必ず水平で安定した場所に設置してください。 専用の置き台を使用する場合は、必ずサーバー本体と置き台の差し込みバーに差し込み本体側の転倒防止の処置を行ってください。(固定方法は本書4ページをご覧ください。)	 強制 室内専用です。
 注意 押入れ・家具の隙間など狭い場所で使用しないでください。 また、壁から10cm以上離して設置してください。 風通しが悪くなり、冷却能力が低下します。	 注意 直射日光の当たる場所や発熱器具の近くで使用しないでください。 冷却能力が低下したり、冷却が止まったりします。
 強制 油・可燃性ガスの漏れるおそれがある場所で使用しないでください。 万一漏れてサーバーの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。	 注意 据え付け後、30分以上経ってから電源を入れてください。 移動による振動で冷却装置内部が不安定になっています。
 強制 水のかかりやすい場所で使用しないでください。 感電や漏電の原因になることがあります。	 感電注意 本サーバーを使用する際は、必ずアース線を接地してください。

使用上の注意

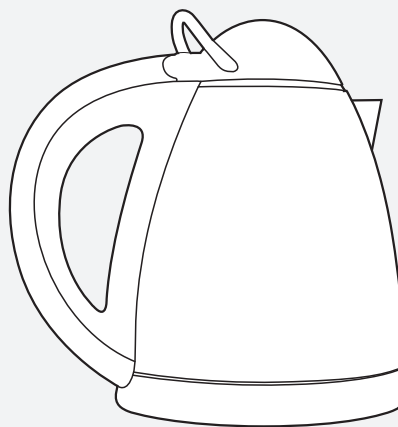
 禁止 指をはさんだり、サーバーが転倒する危険がありますので、小さなお子様に蓋の開け閉めや容器の入れ替えなどを絶対にさせないでください。	 感電注意 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。 電源コードを持って引き抜くと断線して発熱・発火の原因になります。
 強制 専用の容器以外の冷却に使用しないでください。 故障の原因になります。	 強制 長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
 感電注意 電源プラグは、ほこりが付着していないか確かめて、確実に根元まで差し込んでください。 不完全な場合は感電や火災の原因になります。	 強制 空気の吹き出し口や背面の排気口を布などでふさがないでください。 冷却能力が低下します。
 感電注意 延長コードを使用したり、他の電気器具とのタコ足配線をしないでください。 感電や発熱・火災の原因となります。	 禁止 サーバーを水洗いしないでください。 感電や故障の原因になります。
 感電注意 電源プラグの抜き差しでサーバーの運転や停止をしないでください。 故障の原因となります。	 強制 移動するときは必ず運転を停止してから行ってください。
 禁止 定格電圧(100V)以外で使用しないでください。 表示以外の電圧で使用する感電や火災の原因となります。	 強制 電気関係の故障が生じた場合は、直ちに使用を停止して必ずお問い合わせ先にご連絡ください。
 強制 空気の吹き出し口や背面の排気口に物や指を入れないでください。 けがややけど、故障の原因になります。	 強制 発熱器具の近くに置かないでください。 プラスチック部品が溶けて引火するおそれがあります。
 禁止 修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理をしないでください。 火災・感電・けがの原因になります。	 強制 温水ポットは、本サーバーの電源のみで使用してください。

箱の中身をご確認ください。

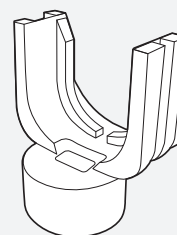
■本体



■ポット（本体内部にあります）



■アタッチメント（青色）

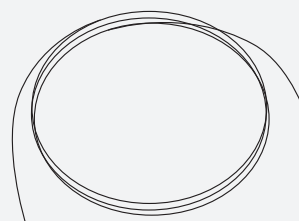


※商品発送時にはサーバー本体に装着されています。

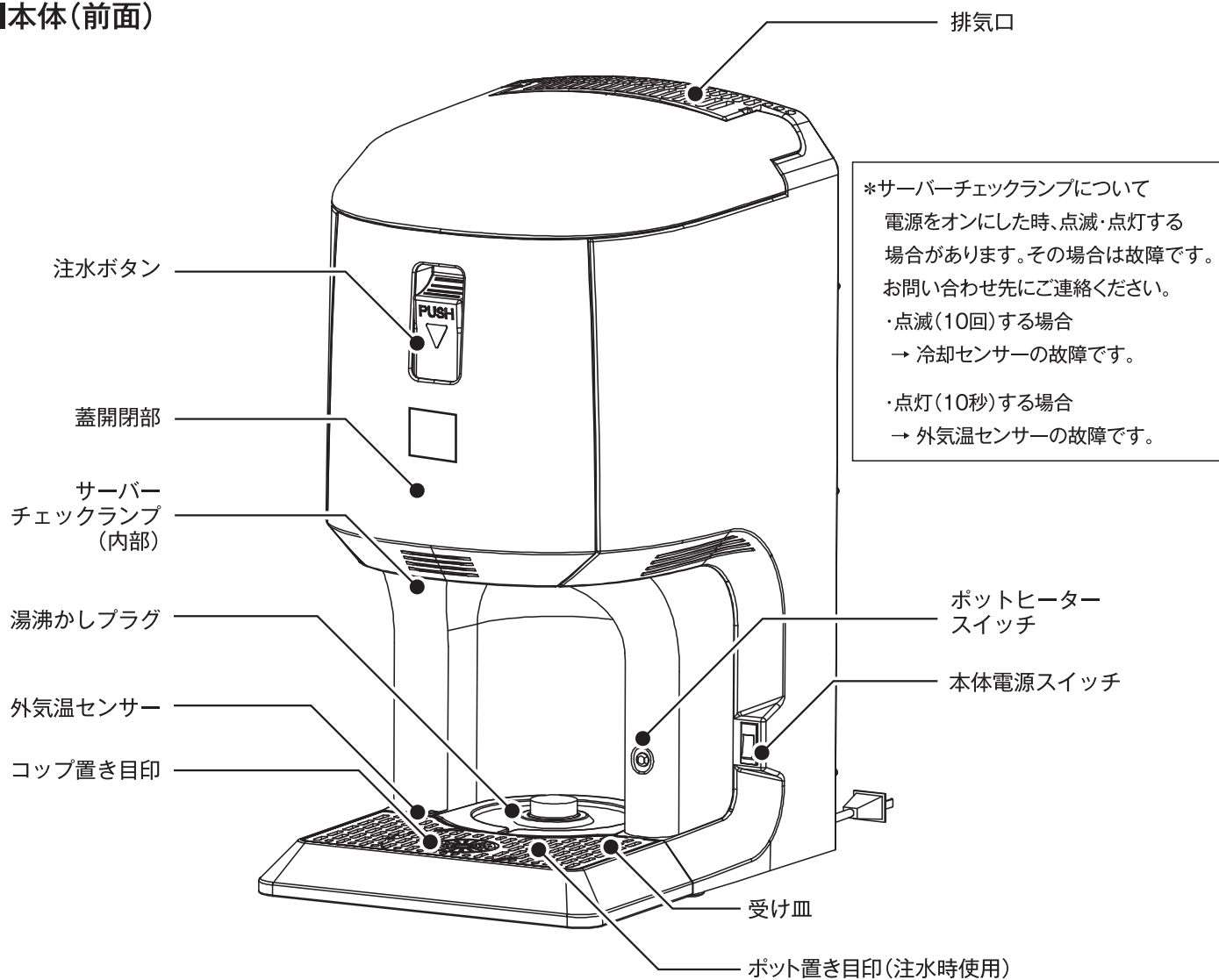
■取扱説明書（本書）



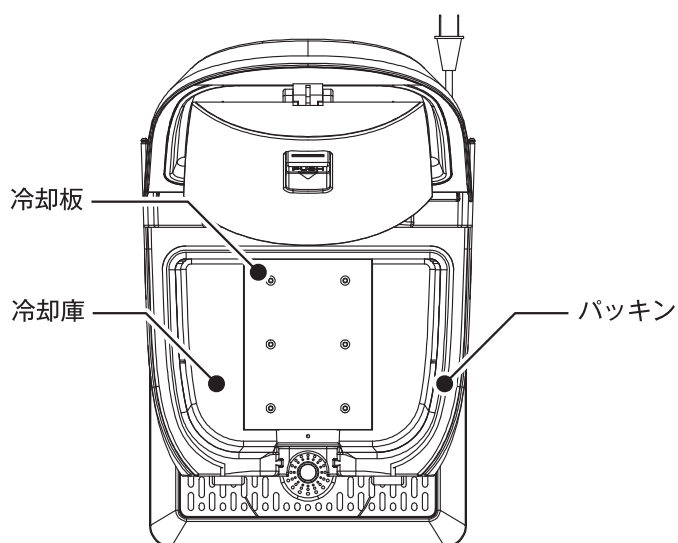
■転倒防止用ひも



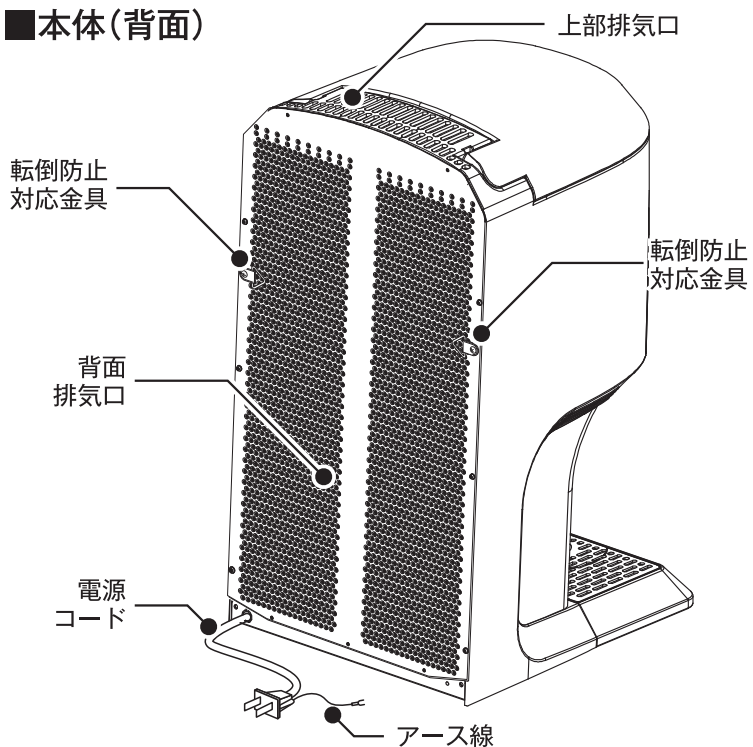
■本体(前面)



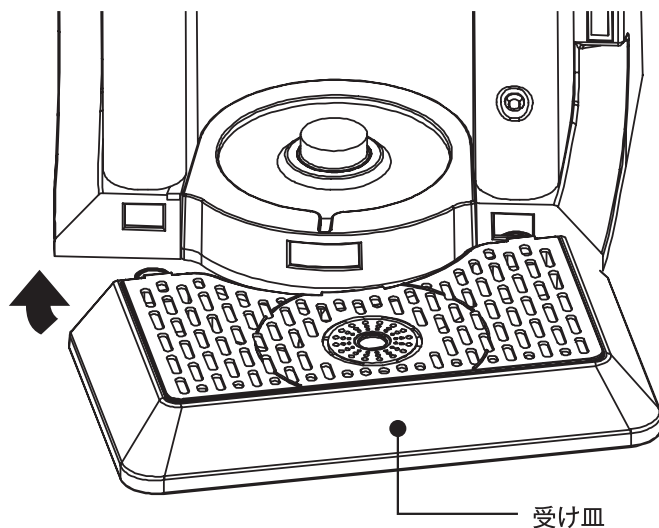
■本体(蓋を開けて上から見た図)



■本体(背面)



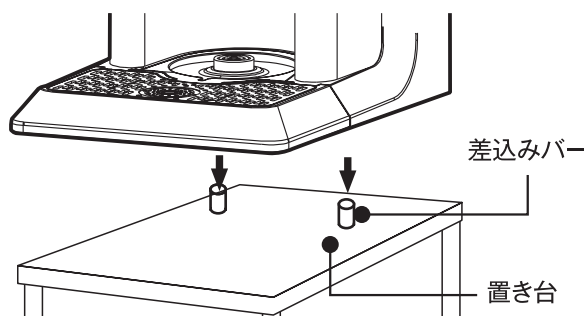
※冷却性能を十分に発揮させるため、必ず水平な場所に設置してください。



サーバーを箱から出して設置し、受け皿を取り付けてください。

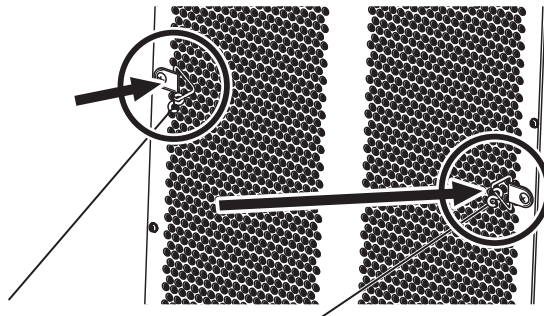
置き台(オプション)の据え付け方

置き台の2つの差込みバーをサーバーの本体底の穴に差し込んでください。

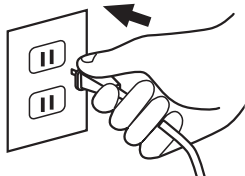


転倒防止用ひもの取り付け方

本体背面の転倒防止対応金具に、付属のつりひもを結び、壁などに固定してください。



本体のコードを電源につなぎ、本体正面の電源スイッチをオンにすると冷却が始まります。

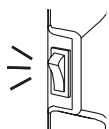


注意

- 最初に電源を入れてから約30分程は触っても何ら温度変化を感じられませんが、故障ではありません。
- 静音・無振動タイプなので冷却に伴う音や振動もありません。(外気温25℃以下の場合)
- 電源スイッチのランプが点灯していれば稼働中です。
- 停電などで一旦電源が停まった場合は、自動的に復活します。電源スイッチの点灯をお確かめください。

ヒント

- 電源を入れてもすぐに水をセットせずに、サーバーをしばらく「カラ運転(45分以上)」後に水をセットすると、早く冷たい水が飲めるようになります。



冷却性能

最初に電源を入れた時・・・

最初に冷却庫自体が冷える時間を要しますので、約3時間で水容器の下の方が冷えて、冷たい水が飲めるようになります。

水容器全体(6リットル)が冷えるのには約8時間以上を要します。

サーモ機能について・・・

サーバーには、凍結防止のサーモ機能があります。自動的に冷却器のオンオフを行い水温を調節しています。

また、外気温が25度以上になると自動的に冷却器のファンが作動します。

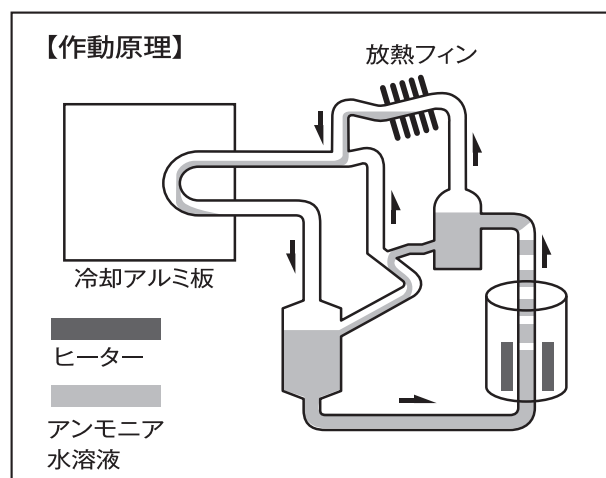
冷却性能が低下する主な原因

- 通気性が悪い・・・本体背面と上部排気口の風通しが悪いと冷却性能が低下します。
- 傾斜・・・・・・・・・・本体を水平に据え付けないと、冷却器内部の冷却液の循環が悪くなり冷却性能が低下します。
- 直射日光・・・・・・・・直射日光に当てると、本体に熱を吸収し冷却性能が低下します。

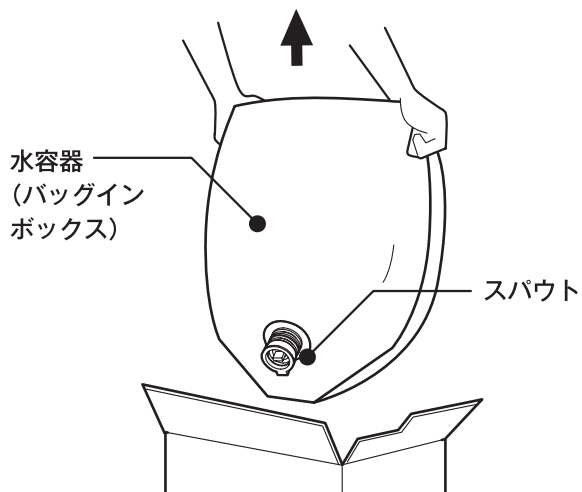
冷却器のしくみ

本機は熱吸収式冷却方式を採用しています。この冷却方式の装置はパイプとヒーターと放熱フィンからできています。

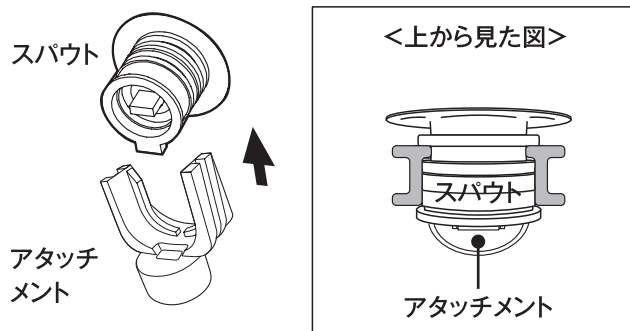
装置内のアンモニア水溶液は気体と液体の状態を反復しながらパイプ内を循環していますが、液体のときにヘリウムガスと接触させると気化し、その時に周囲の熱を急激に吸収する作用を利用して冷却させます。



1 段ボール箱から水容器を取り出す。

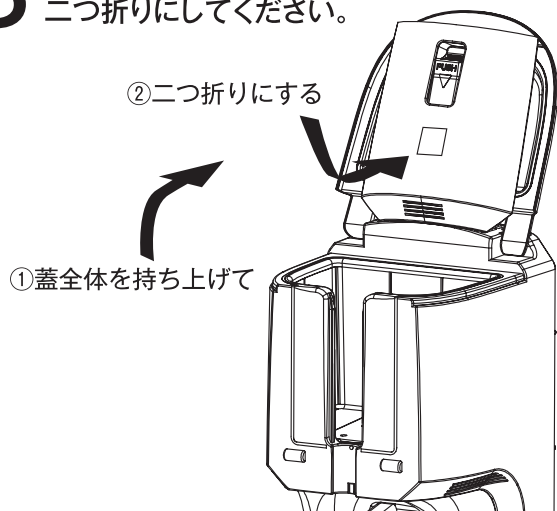


2 水容器のスパウト(下図参照)にアタッチメント(青色)を奥までしっかりとつける。

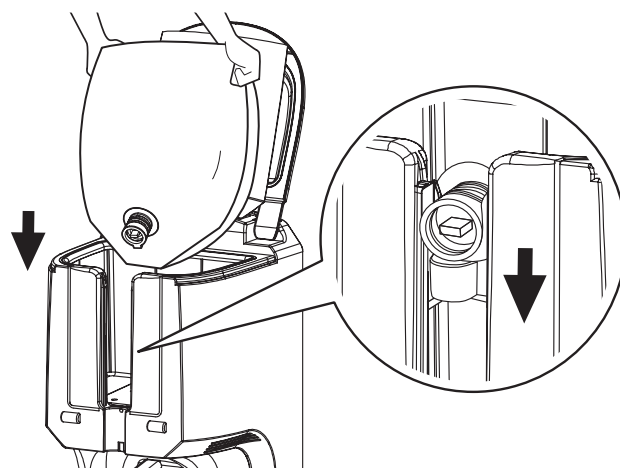


⚠ 注意 スパウト(レバー付きの栓)は、絶対に水容器から取り外さないでください。

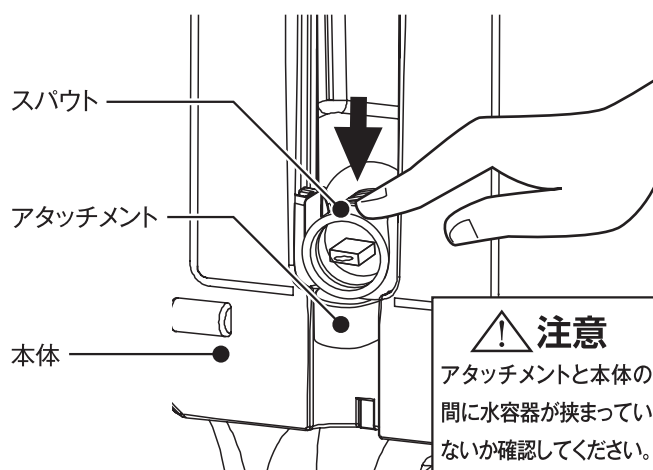
3 本体の蓋を持ち上げて開き、二つ折りにしてください。



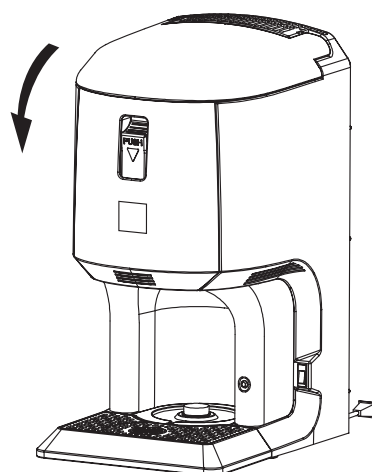
4 アタッチメントを本体のガイドレールに合わせて、水容器をおろしてください。



5 スパウトをアタッチメントごと指で下まで押し下げてください。最後まで押し込んでください。



6 最後に本体の蓋を下ろしてください。カチッという感触で閉まります。

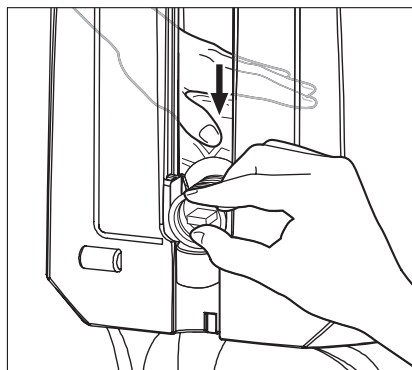
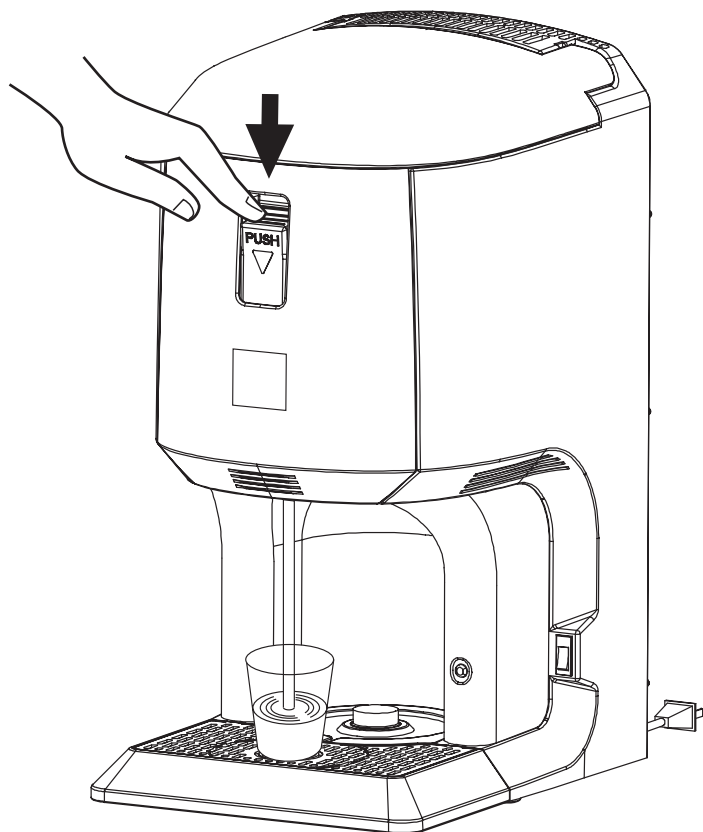


- 1 コップを受け皿のコップ置き目印に合わせてください。
- 2 注水ボタンを押すと冷水が出ます。



ヒント

水容器に最後に残った水は・・・



水容器に最後に残った水は本体の蓋を開け、水容器を手で押さえながら水容器のスパウトの突起を上にはねると出てきます。
または水容器を取り出して、水容器に少し空気を入れると水が出やすくなります。

<空気の入れ方>

- ①水容器を取り出す。
- ②中の水がこぼれないように水容器の口を上に向けて、スパウトレバーをひねる。すると水容器内は真空状態なので、自動的に空気が入ってきます。

※空気を入れたままにすると衛生上の問題が生じますので、すぐに水容器内の水はお使いください。



注意

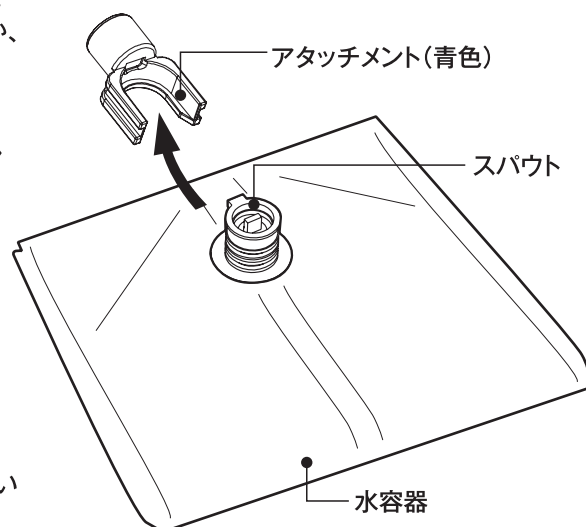
●衛生上の問題がありますので、開封後はなるべく早くお飲みください。

- 1 つぶれている水容器をアタッチメント(青色)ごとそのまま手で引き上げ、冷却庫内から取り出してください。
- 2 水容器に装着されているアタッチメント(青色)を水容器から取り外してください。
- 3 使用済み水容器はごみとして出してください。
- 4 新しい水容器にアタッチメント(青色)を取付けてください。(参照:水をセットする)
アタッチメントは冷却されていますので結露等を生じやすくなっています。
新しい水容器を取り付けるときには、フキンなどで水分・汚れを拭き取るか、水洗いし、水分を拭き取ってからご使用ください。
- 5 新しい水容器を冷却庫内にセットしてください。
新しい水容器を取り付ける前に、汚れ・雑菌の繁殖を防ぐためにも、フキンなどで冷却庫内をきれいにふき取り、清潔にしてご使用ください。



注意

- 使用後、他の液体を入れたりしないでください。
- アタッチメント(青色)はサーバーの一部です。
決して捨てないでください。
- 使用後は、スパウトを外さずそのまま折りたたんでください



- 1 温水ポットの蓋を開け、受け皿のポット置き目印に合わせてポットを置いて、サーバーから水を注いでください。
(ポット内の最大目盛り以上に水を入れないでください)
- 2 ポットの蓋を閉め、サーバーの湯沸かしプラグにのせてから、本体のポットヒータースイッチをオンにしてください。
ボタンが点灯します。水が沸くと自動的に電源オフになり消灯します。
- 3 再び沸かせてご使用になる際は、本体のポットヒータースイッチを再度入れてください。



注意

●加熱中やお湯の入ったポットは、取っ手以外は高温になっており、触るとやけどをします。決して高温部分に触れないようにお願いいたします。お子様はなるべくポット自体に触らないようにご注意ください。

●ポットに水を入れる時は目盛(最大目盛り)以上に入れないでください。ポットに水を入れすぎると沸騰のとき溢れる恐れがあります。必ずお守りください。

●ポットの蓋をきちんと閉めないで沸かすと自動停止装置が働かず、沸かし続けることがあります。

●お湯を加熱中に「ゴォー」という音が聞こえても、ポットの中はまだ加熱が終っていませんので、自動停止するまではしばらくお待ちください。

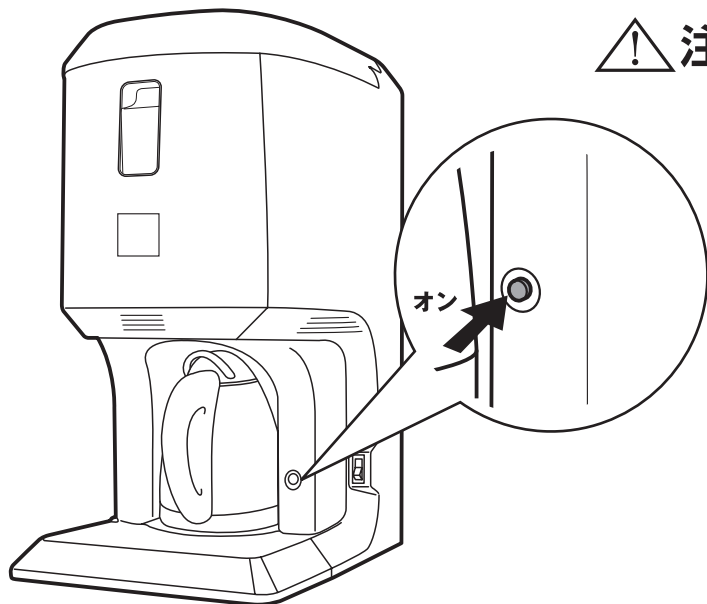
●水以外のものは絶対に沸かさないでください。

●ポットヒータースイッチの自動電源オフ直後は、ポットヒータースイッチは入りません。しばらくたってから入れてください。

●温水ポットには保温機能はありません。

●温水ポットには空だき防止機能がついていますが、必ずポットの目盛りの範囲内の水量でご使用ください。

●沸かしたお湯は、なるべく早めにお飲みください。



温水ポット性能	
容量	800CC
消費電力	700W
湯沸かし時間	約5分(800CC)
材質	ステンレス、ポリプロピレン

- 受け皿に溜まった水は、適時捨ててください。
- 受け皿は取り外して水洗いしてください。
- 本体が汚れたときは布などで拭いてください。溶解(シンナー)、破損(アルコール)、変色(ベンジン)などの原因になりますので、決してご使用にならないでください。
- 衛生上、冷却庫内の清潔さを保つためにフキン等で、水分・ごみ・汚れを拭き取るなどの冷却庫内の清掃を定期的に行ってください。また、アタッチメントは取り外して水洗いし、水分を拭き取ってからご使用ください。
- ポットは電気用品です。丸洗いすると故障の原因になります。日常は内部をすすぎ洗いしてください。
- ポット内部の水アカは、お酢を薄めて沸かし、一晩置いてから再度沸かすことで、取り除くことができます。
(においが強いのでご注意ください)



長時間ご利用にならないときは、節電のため電源を切ることをお勧めします。

お問い合わせ前に、一度ご確認ください。

症状	原因と対処
電源を入れてから 3時間以上経っても 冷たい水が出てこない	電源スイッチが点灯しているか再度お確かめください。
	サーバーが傾斜していないかお確かめください。 傾斜していると冷却液の循環が止まり、冷えません。
	室温が32度を超えていたり、直射日光に当たっていませんか？ 涼しい場所に移動して電源を入れなおしてください。
	壁から10cm以上離れていますか？
	一度電源を切り、もう一度電源スイッチをオンにした時、サーバーチェックランプをご確認ください。 (点灯・点滅する場合は故障です。お問い合わせ先にご連絡ください)
	本機は熱吸収式冷却方式を採用しているため、パイプ内でアンモニア水溶液がスムーズに循環しなくなる場合があります、冷却能力が低下することがあります。 その場合は、一度電源を切り電源コードを抜き、30分程度時間をあけ、再度電源コードを差し電源スイッチをオンにしてください。
お湯が沸かない	本体の温水ポットヒータースイッチが点灯しているかお確かめください。
	サーバー本体の電源スイッチが点灯しているかお確かめください。
	温水ポットのヒータースイッチが点灯しない場合又は点滅している場合は、ポットの位置をお確かめください。きちんとセットされていないと通電しません。
	それでもまだ点滅している場合は故障です。お問い合わせ先にご連絡ください。
注水ボタンを押しても水が出ない	アタッチメントがきちんとサーバーにセットされているか(P6水容器をセットする)をもう一度お確かめください。
水が斜めに出てしまう	水容器の口の向きがずれています。サーバーの蓋を開けて、水容器の口がまっすぐ下に向いているかお確かめください。
※スイッチを入れても音がしない	静音・無振動タイプなので冷却に伴う音や振動はありません。
	電源スイッチのランプが点灯していれば稼働中です。

仕様

品名及び型名	ウォーターサーバーWD-BIB-002
定格電圧	100V
定格消費電力	770W(サーバー本体70W、電気ポット700W)
定格周波数	50/60Hz
電気ポット最大使用水量	0.8リットル
外形寸法	幅310mm×奥行380mm×高さ587mm
製品重量	13.0kg

利用約款

- 1.このウォーターサーバー(及び専用置き台)は、ウォーターダイレクトの「クリティアウォーター」サービス利用者にレンタルされるものです。
- 2.「クリティアウォーター」以外のものを冷やしたり、付属ポットで沸かしたりすることはできません。
- 3.ご利用中に故障した場合は、無償でお取替えいたします。
- 4.無断で改造したり、第三者に譲渡・貸与したり、廃棄したりすることはできません。
- 5.故意または重大な過失により毀損された場合は、それにより生じた損害を補償していただきます。
- 6.「クリティアウォーター」サービスの利用終了時には、このウォーターサーバーの返還にご協力をお願いいたします。

その他お困りの場合は、下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

株式会社ウォーターダイレクト お客様サービスセンター

0570-032-117

受付時間 平日10時～17時30分 土日祝日10時～17時 ※年末年始除く

●メールでのお問い合わせ:cs@waterdirect.jp